

EAIE2022 日本ブース <資料や荷物準備のご参考>

1ブースにつき1台、「大学・機関案内用の資料」を設置できる「カウンター」をご用意致します。
(出展費に含まれます。シェアブースは2団体で1台を共有します。)
貴学・貴団体の広報ツールとなります。来場者にアピールできる「資料」をご準備ください。

「資料カウンター」
(赤富士テーブルクロスを
持参の上、掛けてお使い
ください)



EAIE ブースイメージ(EAIE2019大会より)



「資料カウンター」は
アポなしの来場者を
惹きつけるチャンス
です!

◆「紙の資料(パンフレット、リーフレット等)」は、事前に会場送付が可能です。

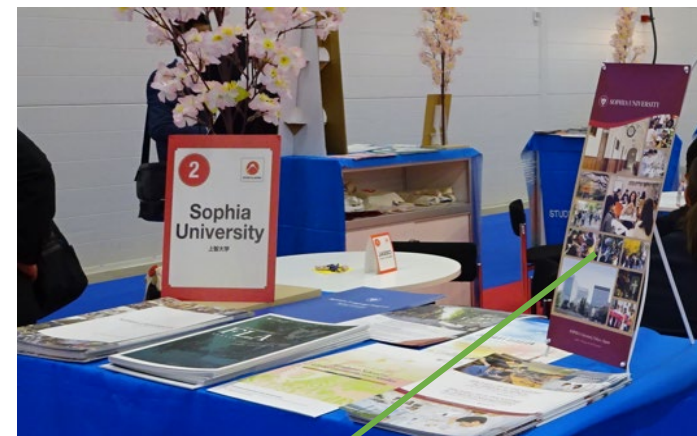
※有料/NXクーリエサービス(NXC)様へ依頼/送付できるのは【紙類のみ】

※8/12(金)までにNXC様へ発送指示書、【8/15(月)必着】でNXC様へ荷物納品)

◆紙類以外は『手持ち(出張者が運ぶ)』で搬入してください。(「赤富士テーブルクロス」は手持ちです)
もしもの荷物遅延に備えて、紙の資料の一部も『手持ち』で搬入してください。

資料カウンター例 (EAIE2019など、過去のフェアより)

※資料のみでなく、各大学・機関様がいろいろな工夫をされています!



<団体名バナーは使用致しません!!>
 EAIE2022は、ブースのスペースの都合上、各大学・機関名の入った「団体名バナー」は使用致しません。(持参してもブースエリア内で掲示できません)

「団体名バナー」の代わりに、JAFSAが「A4サイズの団体名表示」を用意し、資料カウンターに設置致します。
 ※シェアブースは、2団体で1枚となります。
 (写真はイメージです。実際のデザインは変わる可能性があります)

※このような卓上用の「ミニバナー」を資料カウンターに設置するのは歓迎です!



※団体名入りの文具類、ティッシュ等の「Give Away」を用意される団体様も多いです。来場者の目を引くだけでなく、話を始めるきっかけともなります。(コロナ感染防止のため、お菓子等の食品類は、個別包装がきちんとされているものをお願い致します)



※折り紙(鶴)や、メッセージボードも人目を引き付けます! (折り紙は「Give Away」のギフトとしても活躍します!)

荷物用意のご参考として。過去の大会から。

《荷物の補足1》

大会中、来場者は複数のブースを回られます。
多くの資料、重たい資料は受け取ってもらえません。
その場では、コンパクトなリーフレットなどを渡し、後はwebサイトを見ていただくか、後日送付するなどの方法が良いかと思えます。

《荷物の補足2》 大学・団体資料以外に下記もぜひご用意ください。
(送付荷物には入れられないので手持ちになります)

①「来訪者に差し上げるスモールギフト (大学グッズの文具類など)」

日本以外のどちらのブースでも、来訪者に無料で差し上げる大学グッズ(ペン、メモ、付箋、クリップなど)などのちょっとしたギフト類を提供しています。高価なものである必要はありませんので、スモールギフトを用意して資料の脇にぜひ置いて下さい。そのようなグッズをきっかけにして話が始めたり、より多くの方が来訪されたりします。

※例年、日本のお菓子やお茶等の食品類も大変喜ばれますが、コロナ対策のため、個別包装がきちんとされているものでお願い致します。

②「梱包材、文具類など」

現地で、JAFSA事務局からの貸出は行なっておりません。荷物の解体・梱包等に必要な資材(はさみ、カッター、ガムテープ)などの文具類は、各自でお持ち下さい。

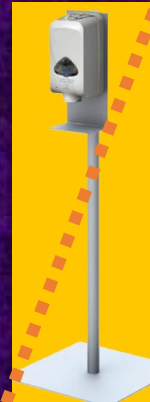
③「名刺」

数百枚単位でお持ち下さい。大会中は、国内外の多くの方と知り合い、ネットワーキングを広げるチャンスです。ぜひ名刺を多くお持ちになってください。なお、コロナ対策も兼ねて、デジタル名刺の利用も一手かもしれません。

大会中の服装は「business attire」ですが、法被、着物、浴衣、等の和装は人目を惹き、人気があります。スーツケースに余裕があれば、ぜひご用意ください。



「コロナ感染対策用品」は各自でご用意をお願い致します。



今回、日本ブースとしてご用意する、仕切りパネル、消毒剤などのコロナ感染対策用品は【ございません】。
(会場の家具・備品類を担当している業者自体が提供していません)

そのためご心配な方は、日本からご持参いただくか、現地のドラッグストア、スーパー等で購入して持ち込むか、で用意をお願い致します。